

子供用電動乗用ラジコン



乗用出来る年齢基準

RC操作1-8歳

運転操作3-8歳

RUF CTR ルーフポルシェ

取扱説明書

AIJYU TOYS スマホで読取り

電動乗用玩具

ルーフポルシェ RUF CTRの

組立て動画はコチラ →

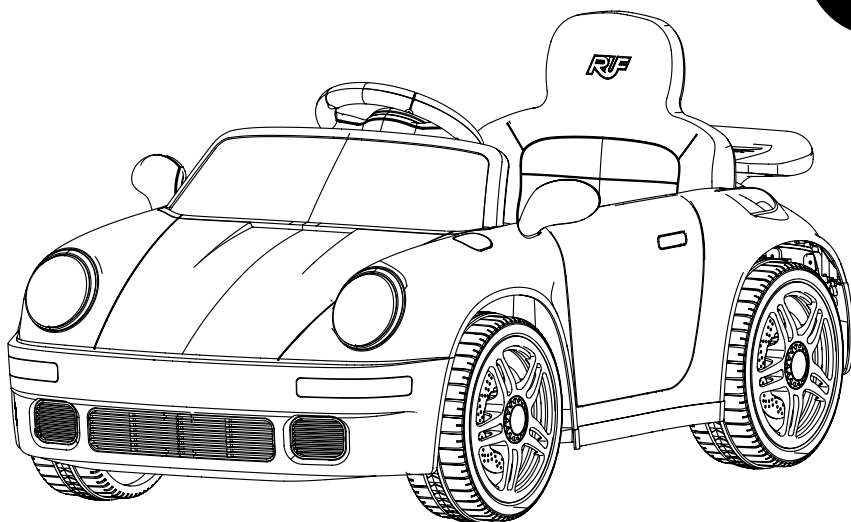
- ・ Check the assembly Movie!
- ・ 組装视频!

●PCの方は以下にアクセス下さい。

<https://aijyu-support.tank.jp/rc-bbh058/>



2WD



⚠ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にしてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



くちにたいてない



みずにあらさない



ひにかかつかない



まきつかない



おとなといっしょ

商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など、変更する場合がございます。
本製品はISO 9001:2008品質管理マネジメントシステムを取得した工場にて製造しております。
また、中国国家標準であるGB6675 GB19865の玩具安全基準の適用を受けています。

Manual: 2502 BBH058

1 ご使用の前に



このマニュアルは、あなたとお子様が新しい電動乗用玩具を使う際に、最高のパフォーマンス、快適さ、楽しさ、安全性を得るために作られました。必ずご使用の前にこの説明書をよく読み、正しい組み立て方・ご使用方法により、電動乗用玩具を安全に楽しく遊んで下さい。

また、初めての乗車の際は、自動車や歩行者、側溝や障害物が無い場所で行い操作に慣れてください。車道や駐車場などの自動車の往来の可能性のある場所では絶対に遊ばないで下さい。

製品仕様

バッテリー:	鉛蓄電池:12V4.5Ah
充電器:	入力:AC 100-240V / 50-60Hz 出力:DC12-15V
充電時間:	8-10時間
対象年齢:	リモコン操作1-8歳 運転操作3-8歳
重量制限:	25kg
走行速度:	2.5-3.5km/h
本体サイズ:	約101×55×45cm

WARNING!

組み立ては必ず大人の方が行ってください。

WARNING!

リモコンでの操作は必ず大人の方が行ってください。

2 注意事項



⚠ WARNING!

【窒息の危険あり!】

小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。製品には小さな部品が含まれているため、組み立て時には子供を遠ざけてください。

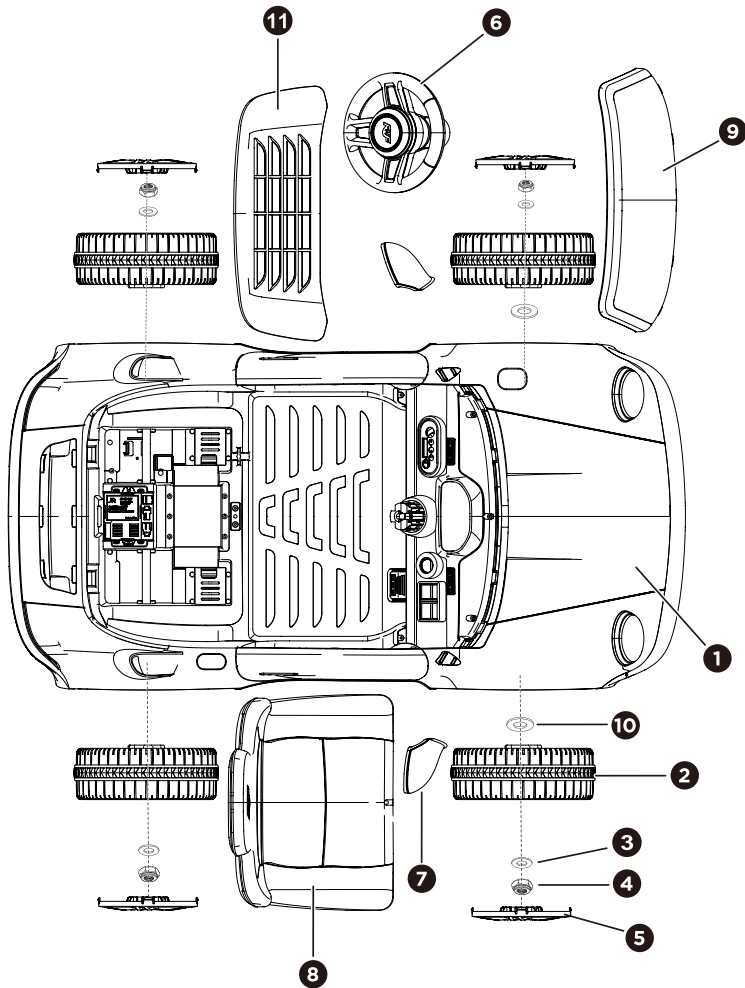
- 大人の方の組み立てが必要です。
- 保護材やポリ袋等を取り除いてから組み立ててください。
- ご使用の際は保護用具（ヘルメット、手袋、膝パッド、肘パッドなど）を着用してください。
- 車両を操作するには常に靴を履き、シートに座ってください。
- 舗装・整備された平らな地面のみで運転してください。芝生・砂利等の上では使用しないでください。
- 可動部分に手、髪、衣類が触れないようにしてください。
- お子様だけで遊ばないでください。大人の方の付き添いが必要です。子供が車両に乗っているときは常に子供を見守ってください。
- 怪我のリスクを減らすために、大人の方の付き添いが必要です。道路上、車両の近く、急勾配や階段やプール、他の水域の近くでは使用しないでください。常に靴を履かせ2人乗りなど、1人以上の乗車はさせないでください。
- 雪、雨、緩い土、泥、砂利などの不安全な条件下では使用しないでください。使用した場合、転倒などの予期しない事故が発生し、電気システムやバッテリーに損傷を与える可能性があります。
- 自動車ほか車両の往来のある場所では使用しないでください。
- このおもちゃは、運転操作が必要なため、転倒や衝突を避けるために注意が必要です。
- このおもちゃは、速度がでますので3歳未満のお子様には適していません。最大重量は25kgです。
- このおもちゃにはブレーキがありません。
- 製造元が指定したバッテリーと充電器のみを使用してください。他のバッテリーや充電器を使用すると火災や爆発が起こる可能性があります。この製品のバッテリーや充電器はこの製品には使用しないでください。

⚠ BATTERY INFORMATION

- 付属のバッテリー以外は充電しないでください。

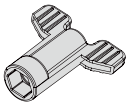
【リモコンの電池について】

- リモコン用の電池は、大人の方が管理してください。
- 異なる種類の電池や、新旧の電池を混ぜないでください。
- 電池は正しい極性で挿入してください。
- 使い切った電池はおもちゃから取り外してください。
- 端子を短絡させないでください。



組み立てに必要な物

ソケットレンチ
(付属)



ドライバー
(付属してません)



ハサミ
(付属してません)



※リモコン用
電池(単四×2)
(付属してません)





4 パーツリスト

※各パーツは付属のパーツ入れの他、各取り付け箇所に取り付けられている場合があります。

1 車体
x1

2 タイヤホイール
x4

3 M8 ワッシャー
x4

4 ナット
x4

5 ハブキャップカバー
x4

6 ハンドル
x1

7 サイドミラー
左右一対

8 シート
x1

ネジ
x1

9 フロントスクリーン
x1

10 M10 ワッシャー
x2

11 リアウイング
x1

12 ソケットレンチ
x2

13 充電器
x1

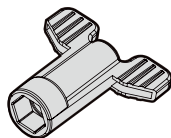
14 リモコン
x1

15 説明書(本書)
x1

5 組み立て方-1

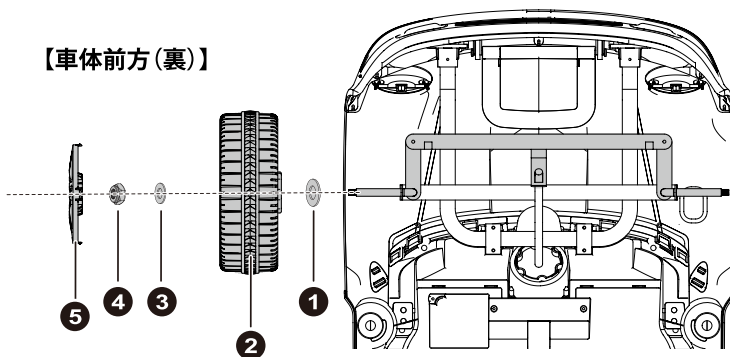


1. M10 ワッシャーを前車軸に通します。
2. タイヤホイールを前車軸に通します。
3. M8 ワッシャーを前車軸に通します。
4. ナットを前車軸の端にソケットレンチ (付属) で締めます。
5. ハブキャップカバーを前タイヤに取り付けます。
もう一方の前タイヤホイールについても同様。

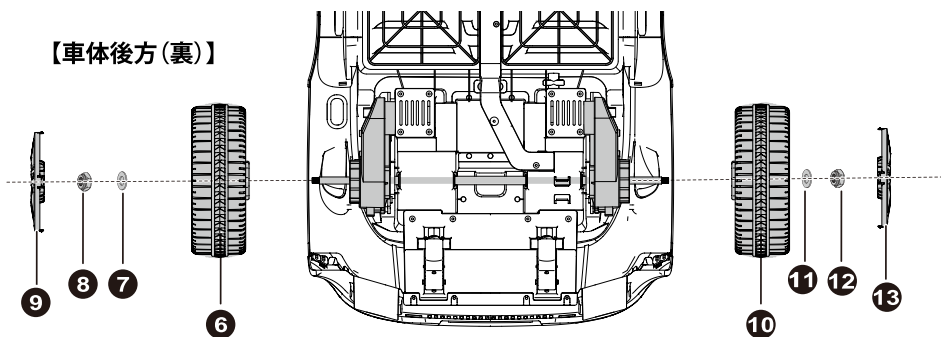


必要な工具：
ソケットレンチ

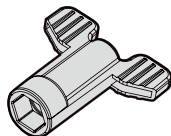
【車体前方(裏)】



【車体後方(裏)】



6. タイヤホイールを後車軸に通します。
7. M8 ワッシャーを後車軸に通します。
8. ナットを後車軸の端にソケットレンチ (付属) で締めます。
9. ハブキャップをタイヤホイールに取り付けます。
10. もう一方の後ろタイヤホイールについても同様。



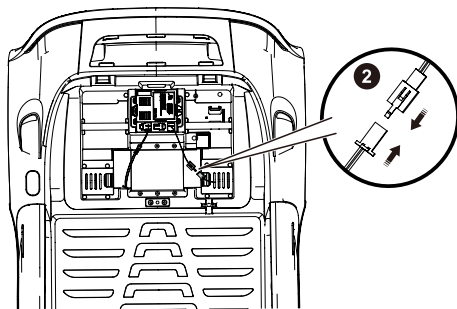
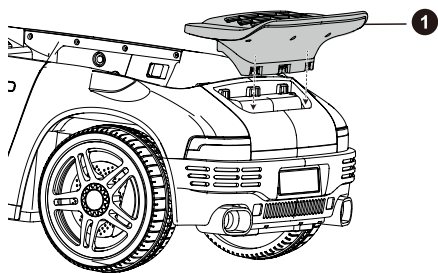
必要な工具：
ソケットレンチ

6 組み立て方-2

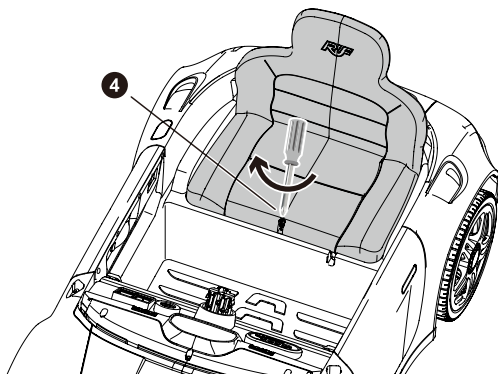
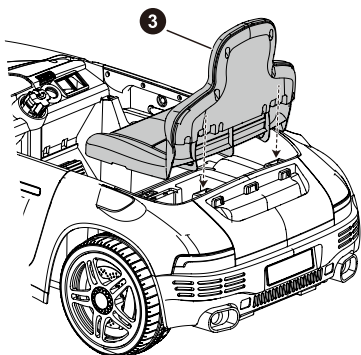


⚠ WARNING!

- シートを取り付ける前に、必ずバッテリープラグを接続してください。



1. 後部ウイングの突起を車体の穴の位置に合わせ、上から下に差し込んでください。
2. バッテリーケーブルを接続します。電源スイッチを入れ、前進スイッチを押し、その後にフットペダルを押してテストします。車が正常に動く場合はOKです。電源が入らない場合や前進しない場合は、すべてのケーブルを再接続して接触不良が無いか確認してください。



⚠ WARNING!

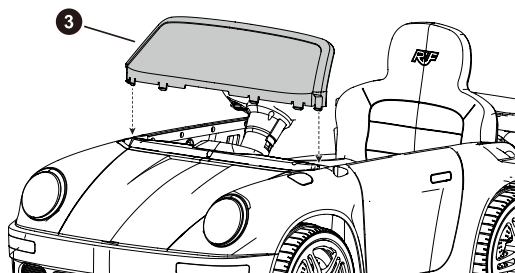
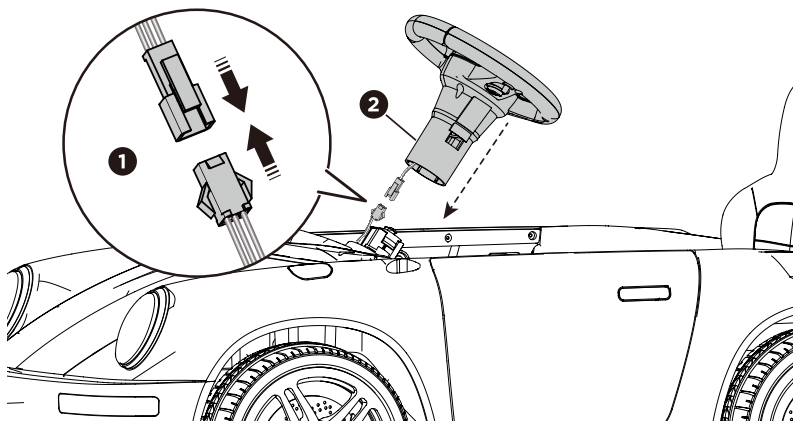
- シートを固定するためのネジは、すでにシートに取り付けられています。

3. シート背面の突起を車体の穴に合わせてフィットさせます。
4. シートのネジを締めます。

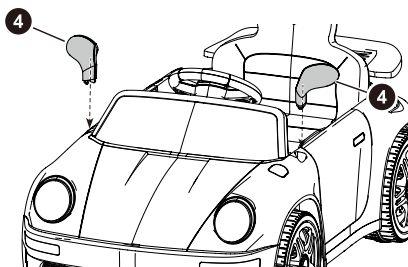
7 組み立て方-3

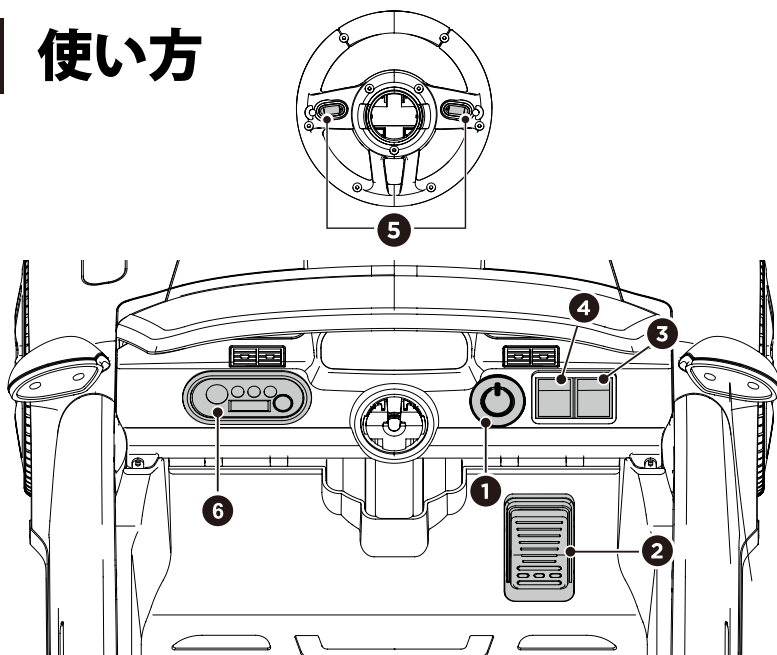


1. ハンドルのコネクタをハンドル取付位置 (本体側) からのコネクタに差し込み、差し込まれたコネクタをハンドル取付位置 (本体側) の穴に隠します。
2. ハンドルをハンドル取付位置 (本体側) のに差し込み、クリック音がするまで押し込みます。



3. フロントガラスを車体に取り付けます。
4. サイドミラーを上から下に押し込み、車体の取り付け位置にしっかりと組み付けます。

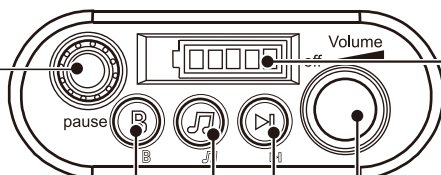




1. 電源ボタン：製品の電源を入れたり切ったりします。
2. フットペダル：踏んで進んだりバックしたりします（前後スイッチで切替）。
 - ・製品を動かすには、ペダルを踏み込みます。
 - ・ブレーキをかけるには、ペダルから足を離します。※ブレーキペダルはありません。
3. 前後スイッチ：進行方向を前進・後退に切り替えます。
 - ・車両を前進させるには、スイッチを上に出します。
 - ・車両を後退させるには、スイッチを下に出します。
 - ・中央はニュートラル（前にも後ろにも進みません）。
4. ライトスイッチ：ヘッドライトのオン・オフを切り替えます。
5. サウンドボタン：押すと音が鳴ります。
6. 音楽プレーヤー：下図参照。

再生/一時停止

バッテリー残量計



Bluetooth

On-Off/ボリューム調整

音楽ボタン

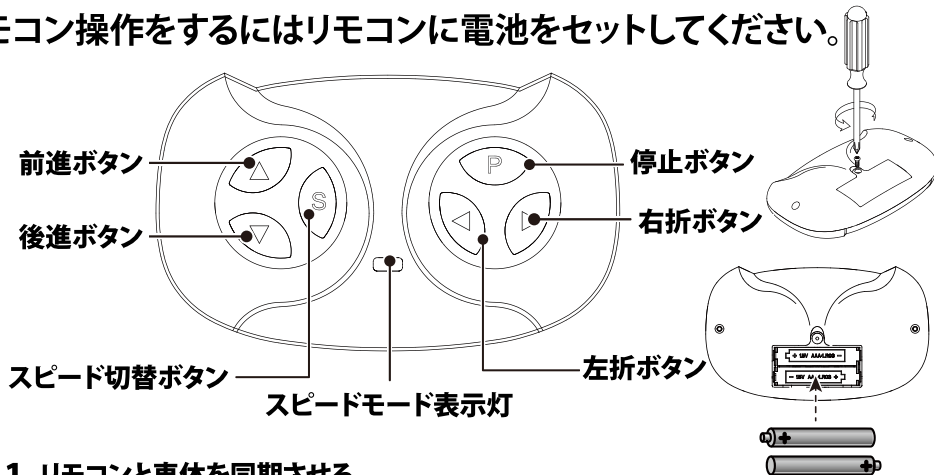
次の曲へ



⚠ WARNING!

- ・リモコンでの操作は必ず大人の方が行ってください。

リモコン操作をするにはリモコンに電池をセットしてください。



1. リモコンと車体を同期させる

- ・前進ボタン&後進ボタンを3秒間押し続けます。スピードモード表示灯が点滅し、リモコンが接続状態に入ります。その後、車両の電源を入れます。
 - ・スピードモード表示灯が点灯し、接続が成功したことを示します。
- ※スピードモード表示灯に反応がない場合は、接続が失敗したことを意味します。この場合は、リモコンの電源を切り(バッテリーを取り外して)、車両の電源も切り、もう一度試してください。

2. 停止ボタン

このボタンを押すと車両が停止し車体のアクセルが効かなくなります。
もう一度押すとブレーキが解除されます。

3. スピード切替ボタン

車両速度のモードを低速、通常速度、高速に切替えます。

NOTE:

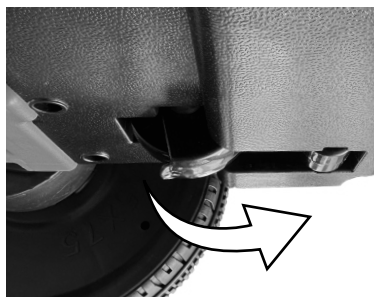
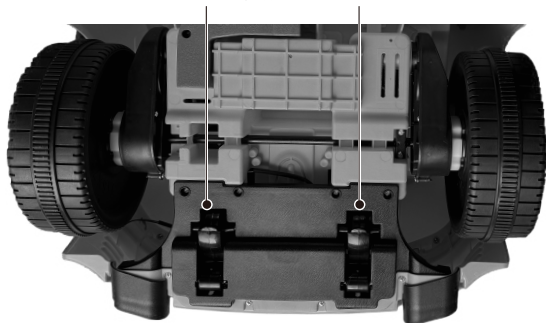
- リモコンを約10秒間放置すると、自動的にシャットダウンします。
- リモコンの電池を交換する場合は、再同期させてください。

10 使い方 (商品の移動・持ち運び)



車体後方に補助輪が付いていますので、大人の方1名で負担なく移動することが可能です。

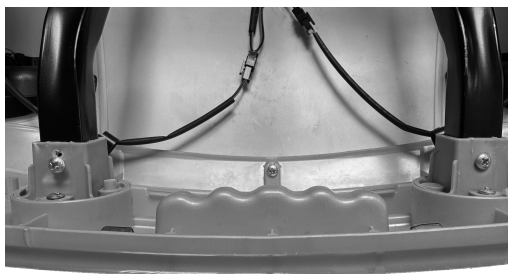
補助タイヤ



1. 車体後方の2箇所に、補助輪が配置されています。
2. 後輪の突起部分を起点に、外側に起こします。



3. カチッと音がするまで引き上げてください。



4. 車体前方の下に持ち手があります。持ち手部分に手をかけて、車体前方を持ち上げるように移動させてください。

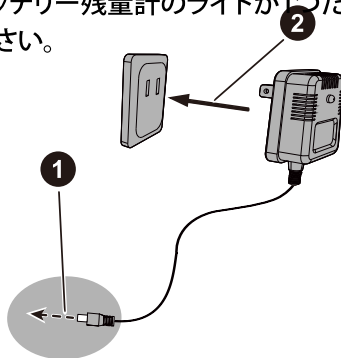
11 充電の仕方



⚠ WARNING!

- バッテリーの充電は、必ず大人の方が行ってください!
- 充電中は充電保護機能により、車両のすべての機能が停止します。

- 車両が走行中に遅くなり始めたら、バッテリーを再充電してください。
- 充電中は車両の電源を切ってください。
バッテリー残量計は車両が停止している時に、バッテリーにどれだけの電力が残っているかを示します。バッテリー残量計のライトが1つだけ点灯している場合は、バッテリーを再充電してください。



1. 充電ポートを入力ソケットに差し込みます (ソケットはシートの下にあります)。
2. 充電プラグを壁のコンセントに差し込みます。バッテリーの充電を開始します。
※延長コードは使わないでください。

NOTE:

- バッテリーは消耗品です。
- バッテリー残量を完全に消耗するとバッテリーが劣化・損傷する可能性があります。
- バッテリーは空の状態から約8~10時間充電してください。
- バッテリーを20時間以上充電しないでください。
- 車両を長期間使用しない場合でも、少なくとも1か月に1回はバッテリーを充電してください。バッテリー寿命を最大限に延ばすためです。
- バッテリーや充電器を上下逆さまに保管したり充電したりしないでください。
- 充電器およびバッテリーを火炎、火花、その他の可燃性物質から遠ざけてください。

12 メンテナンス



- 必ず大人の方が使用前にの主要部分を確認してください。バッテリー、充電器、ケーブルまたはコード、プラグ、ネジなど、危険の可能性のある部分を定期的にチェックし、損傷がある場合は使用しないでください。
- 車両を屋内に保管するか、シートをかぶせて湿気、露などから保護してください。
- 使用後は毎回バッテリーを充電してください。バッテリーの取り扱いには必ず大人が行ってください。車両を使用されない場合でも、少なくとも月に1回はバッテリーを充電してください。
- 水で車両を洗わないでください。シャンプーや石鹸等で車両を洗わないでください。
- 雨や雪の中で車両を運転しないでください。水分や湿気はモーター、電気系統、およびバッテリーを損傷させる場合があります。
- 車両のお手入れは柔らかく乾いた布で拭いてください。プラスチック部分の光沢を回復するには、ワックスを含まない家具用艶出し剤を使用してください。車用ワックスを使用しないでください。研磨剤を含むクリーナーを使用しないでください。
- すぐに使用しないときは、すべての電源を切って下さい。電源スイッチをオフにし、バッテリー接続を外してください。

Fuse — ヒューズ —

バッテリーにはリセット機能を持つサーマルヒューズが搭載されています。モーター、電気系統、またはバッテリーが過負荷になると、サーマルヒューズが自動的に作動し、車両への全電力を遮断します。ユニットを20秒間オフにし、その後再びオンにすると、サーマルヒューズがリセットされ、電力が復元されます。通常の使用中にサーマルヒューズが繰り返し作動する場合は、車両の修理が必要になる可能性があります。アフターセールスサービスセンターにお問い合わせ下さい。

電気システム保護のため:

- 重量制限をお守りください。
- 車両の後ろに何かを牽引しないでください。
- 急な斜面を登らないでください。
- 固定された物体にぶつからないでください。
ホイールが回転してモーターが過熱する可能性があります。
- 非常に暑い環境下で運転しないでください。部品が過熱する可能性があります。
- バッテリーや他の電気部品に水や他の液体が接触しないようにしてください。
- 電気システムに手を加えないでください。ショートを引き起こし、ヒューズが飛ぶ可能性があります。



**火災の原因になります:ヒューズをバイパスしないでください。
ヒューズが切れた場合は、新しいヒューズに交換してください。**



トラブル	考えられる原因	解決策
車両が動かない	バッテリー電力の低下	バッテリーを充電する
	サーマルヒューズが作動	ヒューズをリセット ※<Fuse>を参照
	バッテリー接続またはケーブルが緩んでいる	バッテリー接続やケーブルが緩んでい無いかを確認。 再接続してみる。
	バッテリーが寿命	バッテリーの交換 (アフターサービスセンターに相談)
	電気システムの故障	電気システムの修理 (アフターサービスセンターに相談)
	モーターの故障	モーターの修理 (アフターサービスセンターに相談)
車両が短時間しか動かない	バッテリーが十分に充電されていない	バッテリーの充電。 充電中にバッテリー接続がしっかりしている事を確認する
	バッテリーが寿命	バッテリーの交換 (アフターサービスセンターに相談)
車両のスピードが出ない	バッテリー電力の低下	バッテリーを充電する
	バッテリーが寿命	バッテリーの交換 (アフターサービスセンターに相談)
	車両への過負荷	加重を減らす
	過酷な条件下で使用されている	過酷な条件下で使用しない



押さないと車両が進まない	ケーブルまたはコネクタの接触不良	コネクタがしっかりと接続されているかを確認してください。モーター周りのワイヤーが緩んでいる場合は修理が必要です。 (アフターサービスセンターに相談)
	モーターのデッドスポット	端子に電力が供給されない現象 車体の修理が必要です。 (アフターサービスセンターに相談)
前進から後退、後退から前進の切替が困難	車両が動いているのに切替しようとしている	車両を完全に停止させてから切替を行ってください。
モーターやギアボックスから研磨音、クリック音がする	モーターやギアの損傷	修理が必要です。 (アフターサービスセンターに相談)
バッテリーが充電されない	バッテリーコネクタまたはアダプタコネクタが緩んでいる	バッテリーコネクタおよびアダプタコネクタがしっかりと接続されているか確認してください。
	充電器がプラグに差し込まれていない	充電器が動作中の壁のコンセントに差し込まれている事を確認してください。
	充電器が動作していない	充電器の交換 (アフターサービスセンターに相談)
充電中に充電器が暖かくなる	正常な動作です	

故障かと思ったら、まずはこのマニュアルとトラブルシューティングガイド表をご確認ください。それでも解決しない場合は、アフターサービスセンター（お買い上げ店）までお問い合わせください。

AIJYU TOYS

RF CTI

OFFICIALLY LICENSED PRODUCT

【配送ダンボール】保存のお願い。

お届け時のダンボール箱は、初期不良対応や万が一の修理を依頼するのに備えて、最低一週間は捨てないようお願いいたします。

ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合でも配送用ダンボールは有料となります。
(ダンボール代金3,000円)

※現在宅配業者は、梱包されていない商品は配送してもらえませんので、お守りいただけますようお願い申し上げます。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

- ・お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- ・個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

株式会社アイジユ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446 番地 1

Made in China